

広報部 29年度事業の反省

1, 実施事業

- ・機関誌「島根柔道第36号」の編纂
インターハイ集約の記念となる会誌の発行
- ・HPガイドライン決定 運用 いっそうの周知と活用
- ・各種イベントの広報活動

2, 反省と課題

- ・機関誌「島根柔道第36号」の編纂
発行については、インターハイ開催記念号の発行ができた。協力に感謝いたします。

広報部 30年度事業計画

1, 活動計画 日程と内容

- ・機関誌「島根柔道第37号」の編纂
発行時期 6月 編集方針は前年度を継続
原稿集約メールアドレス shimanejudo2010@yahoo.co.jp
- ・HPガイドライン決定 運用 HPのいっそうの周知と活用
大会について本会確認行事の要項・結果報告
島根国体開催に向けての広報活動
- ・各種イベントの記録 広報活動 一般メディアへの周知活動
機関誌 島根柔道編集方針とHP運用規定

編集内容

- ・第一回 常任理事会 理事総会 の内容の周知
- ・HPを元にした、前年度活動内容の報告

常任理事会での各担当原稿を、事務局ほか下記担当より電子メールにて送付していた
だきそのままの原稿を冊子にまとめる。

配布については、29年度登録実績を元に、各団体に機関誌1

指導者登録の皆様各1冊、広報チラシ 全会員数の配布を計画。

チラシには 寄稿原稿、次年度計画、県柔連表彰者略歴

会計関係の情報や個人情報の掲載については配慮をするが原稿掲載者は公開許諾

連絡事項 その他

HP活用活性化のため掲載協力と周知、HPからの伝達充実のため、大会等の要項の掲載、結果写真を電子データで主催者が連絡、見るよう呼びかけをお願いいたします。